

2026年2月26日

『ZIPAIR』、アジア初 高速インターネット「Starlink」を搭載
- 地上と同等の高速・安定通信を機内で -

株式会社ZIPAIR Tokyo（以下、「ZIPAIR」）は、本日、アジア初のエアラインとしてSpace Exploration Technologies Corp.（以下、「スペースX」）の衛星インターネットサービス「Starlink」を搭載し、旅客便の運航を開始しました。

ZIPAIRは、2023年より、スペースXとともに技術検証を重ねてきました結果、今回「Starlink」を搭載することが可能となりました。本日運航を開始した初号機に続き、順次残り7機への搭載も進め、全機全路線でのご提供に向けて段階的に搭載便を拡大してまいります。

「Starlink」の搭載により、上空でも地上と同等の高速かつ安定したインターネット接続を提供いたします。接続は従来の機内Wi-Fiに引き続き、無料でご利用いただけます。お客さまはご自身の端末で、ストリーミング視聴やオンラインゲームなどを快適にお楽しみいただけます。

スペースX Vice President of Starlink Enterprise Sales Jason Fritch様 コメント：

当社が提供する衛星通信サービス「Starlink」導入に向けた技術検証の段階から、ZIPAIRが当社に示してくださった信頼に深く感謝しております。ZIPAIRが「Starlink」の高速接続機能を最大限に活用し、乗客の体験をさらに向上させるとともに、生産性や運用パフォーマンスのさらなる改善につながる新たなイノベーションを実現されることを期待しています。

株式会社ZIPAIR Tokyo代表取締役社長 西田真吾 コメント：

今般の「Starlink」搭載により、機内体験の向上という約束を実現できることを大変嬉しく思います。今春までに全機への「Starlink」導入を完了し、無料で高速のインターネット接続を提供することで、新たな旅行の”NEW BASIC”を確立いたします。これはZIPAIRのすべての便で、すべてのお客さまが安心して期待し、快適にご利用いただけるサービスです。

これにより、フライト中も快適にオンライン環境を活用でき、ビジネスやエンターテインメント、さまざまなシーンでより充実した空の旅をお楽しみいただけます。

お客さまの体感時間を短くするフライトの実現に向けて、私たちはこれからも革新を続けてまいります。

以上